



# 住まいの玄ナビ



※記載の内容は変更になる場合があります。

## 住まいの玄

【鹿児島本店】鹿児島市西田2-15-12 (1F)  
【南さつま店】南さつま市加世田東本町18-9

☎ 0120-679-146    ✉ mail@smilegen.jp



### 家には危険がいっぱい!

### 家庭内事故を防ぎ、安全に暮らそう!

子どもや高齢者を中心に、大きなケガや命にかかわる事故が意外と多い“家”。1~4歳の子どもの死亡原因のトップは「不慮の事故」で、その半数以上は家庭内での事故によるものです。まただんだん寒くなるこの時期から冬にかけては特に高齢者を中心にヒートショックにも注意が必要です。ヒートショックが原因で亡くなる人数は、交通事故で亡くなる人数をはるかに上回ります。家庭内での事故は思わぬ場所で行われることが多い。「我が家は大丈夫!」と思わず、まずはしっかり確認・対策をして、安全な住環境の中で安心して生活しましょう。

#### 階段

建築基準法では踏み面15cm以上、蹴り上げ23cm以下と決められていますが、このとおりの階段をつくると急勾配になりとても危険です。健康な大人でも踏み外すことも。階段の勾配を緩やかにしたり、手すりを設置したりして、安全面をよく考慮しましょう。

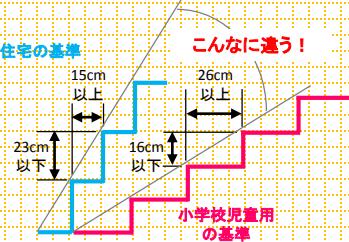


表: 家庭における主な不慮の事故の種類別にみた年齢別死亡原因

	10歳以下	65歳以上
1位	浴槽内での溺死及び溺水	浴槽内での溺死及び溺水
2位	胃内容物の誤えん	気道閉塞を生じた食物の誤えん
3位	気道閉塞を生じた食物の誤えん	スリップ、つまづき及びよろめきによる同一平面上での転倒
4位	建物又は建造物内の管理されていない火への曝露	建物又は建造物内の管理されていない火への曝露
5位	建物又は建造物からの転落	胃内容物の誤えん

※赤字は、建築的対策で予防が可能な事故    参考:平成26年「人口動態調査」

#### 浴室

乳幼児の場合、推進10cmでも溺れる可能性があります。幼児の手が届かない位置にカギがかけられる浴室ドアやフチが高め(50cm以上)の浴槽を採用するなど建材で対応したり、浴槽の水を抜き、フタをする等の対策も効果的。また、ヒートショックは高齢者を中心に浴室で多い事故。部屋間の温度差をできるだけ少なくして未然に防ぎましょう。



#### 小さな段差

家の中には思わぬ段差がたくさんあります。バスマットや絨毯などの端や、引戸のレール、電気コードに足を引っ掛けたり等、段差だと意識していない小さな段差には特に要注意です。例えば、上吊り引戸にすれば、床面にレールがなくフラットなので段差がなく安全、さらに手すりがあると転倒防止とともに、動作がラクになります。

#### 建具

ドアは、子どもの事故が多い場所。たとえば、足の指をドアの下すきまに挟んでしまったり、ドアの吊り元に指を挟んでしまったり。カバーをつけたり、隙間を極力なくした仕様にしたりするなどの工夫で事故防止につながります。



#### ガラス

出入口周辺、階段まわりなど、衝突の発生しやすいところに使うガラスはとても危険です。強化ガラスなら、破片が丸物のように鋭くならずには粉々に砕け散るので、手を切るなどの怪我をしにくいといわれています。

#### その他

ブラインドやロールカーテンなどの紐で子どもが首や手足を引っかける事故が増えています。紐は巻き上げておくなど注意が必要です。



あなたが快適だと思う住まいも、子どもや高齢者にとっては危険がいっぱい。元気なうちは、ケガをしたり、年を取った時のことは想像しづらいと思いますが、将来のことも考えて、今から安全に配慮した環境を作りたいものです。

### 完成物件 風がめぐり、光が満ちる 自然を肌で感じ上質な暮らしを楽しむ家 ~南さつま市加世田武田 H様邸~

9月に南さつま市加世田に完成しました。地元の山でお父さんが大切に育てた木を、1年以上前から計画的に伐採・製材し、自然乾燥させた木材を使った平屋の家です。天井・床・外壁・内壁を総板張りで仕上げ、真壁の落ち着いた風格を持った姿が印象的です。リビングからは、遠くの山並みまで大パノラマが楽しめます。また、川辺仙壇の匠による造り付け仙壇や通風のための無双窓など、昔ながらの家づくりの良さを随所に取り入れた上質な大人の空間に仕上がりました。



外観



和室。造作の川辺仙壇が部屋をより上品な雰囲気。



キッチン〜リビング。キッチンの床はお手入れしやすい貼りに。

### ただいま工事中! デザインも機能も居心地も叶える家 ~霧島市国分 H様邸~

霧島市国分で建設中の新築住宅は、20代のご家族の若い感性が随所に光るモダンな長期優良住宅。何度も打合せをくり返しプランニングしてきたこの家は、寝室からつながるウォークインクローゼットや玄関土間のシューズクローカー、趣味を楽しむスペースをスキップフロアに設けるなど、使いやすく理想的な間取りになっています。家じゅうをぐるっと一周できる動線もgood!



現在の現場の様子。外壁下地(防水シートや断熱材)を貼る工事を行っているところです。

10月7日に棟上げを迎え、ご友人やご親戚、ご近所の方々など、多くの方にお越し頂きました。来年1月の完成を目指します。



完成イメージ。ネイビーの外壁に一部天然木を使って外観のアクセントに。

### 現在進行中の3つのプロジェクトをご紹介します!

#### 都市型モデル

住宅が密集する都市部は、隣家との距離が近く、プライバシーの問題も発生しがち。道路に面する玄関側に小さな庭を設け、さらに格子スクリーンで外からの視線を遮ることで、プライバシーを確保しつつも、光や風をしっかりと取り込みます。コンパクトな動線でシティーライフを楽しみたい、忙しい個性派にぴったりの都市型住宅です。



#### 郊外型モデル

広大な土地は自由度が高く、住まい方にあわせてフレキシブルにプランニングできることが大きなメリットです。和室・リビング・デッキへと連続する室内外の空間が一体化することで憩いのスペースが広がり、ゆとりの感じられる空間に。ご家族でのんびりと、ゆっくりとした時の流れを楽しむことができる郊外型の住まいです。



#### KOYA-Project

使いやすさと居心地にこだわった「KOYA-Project」。3坪程度の自分だけの“ちょっと特別なスペース”が生活に彩りをもたせてくれます。海や山のレジャーを楽しむ拠点としてだけでなく、書斎、仕事部屋、工房、子供部屋、来客用として…使い方はあなた次第!ミニマリストのあなたは自宅としていかが?隠れ家のような居心地の良い空間で、ちょっと贅沢な時間を楽しみませんか?



### リフォームコンクールで企画賞を受賞しました!

鹿児島県住宅・建築総合センター主催の「第26回住まいのリフォームコンクール」で、住まいの玄が設計・施工した「生まれ育った家で3世代が安心して暮らす家」が企画賞を受賞しました。10月22日(日)にかごしま県民交流センターで行われるはずだった表彰式は、台風21号の影響で中止に…。受賞した家は、築43年の住宅で、鹿児島市の補助金を活用して耐震診断・耐震改修工事を行い、さらに国土交通省の補助金も活用してフルリフォームしました。階段を緩くする等、高齢者から子供まで安全で住みやすい家にリフォームしている点で評価を頂きました。

10月20~21日に県民交流センターで開催された「住まいと建築展」でパネルが展示されました。



### 「SUMIKA」最新号に掲載中!



10月28日に発売されたばかりのSUMIKA 17号に住まいの玄の施工事例が掲載されています。お父様が所有する森の木を使って建てた家で、小さなお子様4人の大家族!まきストーブや玄関収納、造り付けの食器棚やキッチンカウンターなど見どころ満載です。ぜひチェックしてみてください!



### Instagram更新中!

ユーザー名 smilegen.jp

今、巷で大流行中のInstagram。住まいの玄も1年以上前にアカウントを開設したのですが、ずっと放置状態になっていました。が!!気持ちを変え(流行に乗って?)、10月から絶賛更新中です!施工事例や工事の様子、看板犬HAKUの様子など、住まいの玄の日常を内容盛りだくさんでお伝えしたいと思いますので、いいね!&フォロー&コメントお願いします!